

「コミュニケーションを重視した外国語活動がスタートする

「たものをして見よう」ということになりました。

「数で遊ぼう(5年生、esson3)」と6年の

「切れてしまう可能性があります。便利なものには必ず落とし穴があると思

chida.co.jp/seminar/090329/index.php

身近なものを使った科学実験

日本アイ・ビー・エムと連携した理科教育

日本アイ・ビー・エム株式会社(以下、IBM)はNPO法人企業教育研究会と連携し、同社が提供する世界の子どもたちが科学の楽しさを体験できる「TryScience (トライサイエンス)」We b上の科学館プログラム(Url: <http://www.tryscience.org>)を学校教育の中で活用する研究事業を行った。

4年生を対象に行われた授業では、トライサイエンスの「探査機を宇宙に送ろう」の実験を行った。膨らませた風船にストローと安定飛行のための重りとなるおはじきを貼り付け、ストローに紐を通せばロケットの完成。風船の口を開けて空気を放出させれば、ロケットが進む簡単な仕組みだが、スムーズに飛ばすためにはおはじきやストローを貼り付ける位置が

ポイントとなる。ワークシートで設計図を書き、何回も飛ばす実験を行い、試行錯誤を繰り返しながらも、勢いよく飛ばすことに成功すると、驚きの声が上がった。

最後に実際のロケットの仕組みと実験で使用した風船が飛び仕組みとの関係や、世界のロケットに関する紹介を受け、45分間の授業が終了。ロケットがどうやって飛ばるか、仕組みが良くなった。他の道具で実験をしたりを知る授業となった。

「理科の授業の他に、パソコンクラブなどのクラブ活動などでの活用できるのでは」という提案がなされ、実施報告書に盛り込まれた。

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

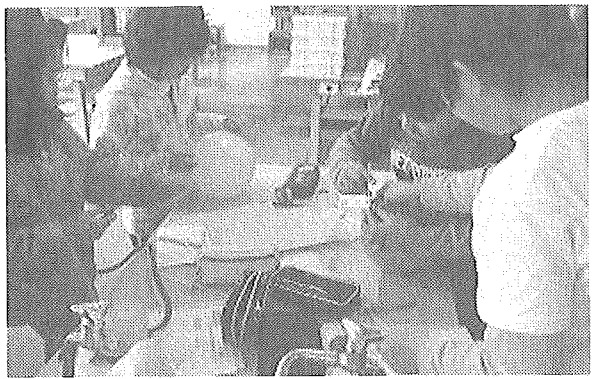
「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

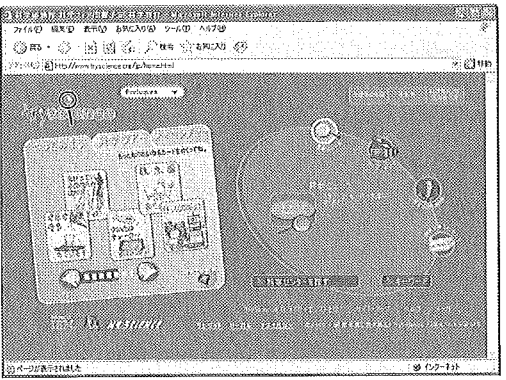
授業づくり

企業 de 学校 NPO

48



「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」



インターネット上の博物館「トライサイエンス」

学校での活用を提案

他にも隕石などの衝突でできるクレーターを作

「理科の授業の他に、パソコンクラブなどのクラブ活動でも「ロボットに命令しよう!」などのコンテンツが活用できる」

「身近な素材で実験ができる点は評価できる。放課後子ども教室などでも活用できるのでは」という提案がなされ、実施報告書に盛り込まれた。

IBM社会貢献部の横田田美子さんは、「IBM社員ボランティアがこれまでの科学館などでの実験教室に加え、学校教育の場でもトライサイエンスの実験をお手伝いし、子どもたちのサイエンスへの興味を高めるだけでなく、キャリア教育の意味でもお役に立っていただければと思っています」と話した。

この授業や報告書に関する問い合わせや授業の相談は、NPO法人企業教育研究会・事務局(Email: info@ace-npo.org)もしくは日本IBM社会貢献(E-mail: corp@jp.ibm.com) へ。

トライサイエンス <http://www.tryscience.org/>

IBM 社会貢献のホームページ <http://www.ibm.com/jp/company/society/>

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」

「探査機を宇宙に送ろう」の「コマサイエンス」